

平成31年度 政務活動費 内訳

会派名： 新風成田

議員名 項目	鳥海 直樹				計
調査研究費 ①燃料費 (年間支出額)	()	()	()	()	
調査研究費 ②通信費 (年間支出額)	()	()	()	()	
調査研究費 ③通信費					
調査研究費 ①～③以外					
研修費					
広報費	117,063				117,063
広聴費					
要請及び 陳情活動費					
会議費					
資料作成費					0
資料購入費 ①新聞購読料					
資料購入費 ②その他					
人件費					
事務所費					
計	117,063				117,063

(様式3)

3. 広報費

《領収書添付用》

30,000枚 印刷

議員名 鳥海 直樹

<input type="checkbox"/> 振込金受取書(兼振込手数料受取書)	当金庫をご利用いただきましてありがとうございます。
<input type="checkbox"/> 預金払戻請求書	ございました。
<input type="checkbox"/> 抽替口座振替	※お受取人のおところ でんわ番号をご存知ない場合は記入不要です。

お振込日	和暦 年 月 日	お振込先
	3 1 4 2	[電] [信]

403

お振込先 フリガナ お受 ご依頼 人	フリガナ お受 ご依頼 人	お振込先 フリガナ お受 ご依頼 人
<input type="checkbox"/> 振込	<input type="checkbox"/> 入金	<input type="checkbox"/> 預金
金額 191,000	振込手数料 540	複記 191,000

受取人名等はカナ文字にて送信いたします。
振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
通信機器・回線の障害または郵便物の遅延などやむを得ない事由により振込が遅延することがあります。
お当金庫は、責任を負いません。
手数料には、消費税が含まれています。

千葉県信用金庫 赤坂支店

出納済 31.4.2

日本国政府 200円

領収書

様

領収書

様

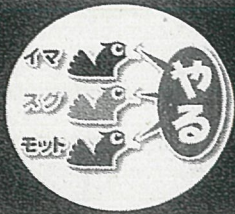
領収

領収

[別納引受] 区内特別基(定) @72	25.0g 365通	¥26,280
小計		¥26,280
第一種定形 @82	25.0g 69通	¥5,658
小計		¥5,658
郵便物引受合計通数	434通	
課税計(内消費税等)	¥31,938	
非課税計	¥2,365	
非課税計	¥0	
△計		¥31,938
△計		¥35,000
お振り		¥3,062

[別納引受] 第一種定形 @82	25.0g 73通	¥5,986
小計		¥5,986
郵便物引受合計通数	73通	
課税計(内消費税等)	¥5,986	
非課税計	¥443	
非課税計	¥0	
△計		¥5,986
△計		¥6,000
お振り		¥14

[別納引受] 第一種定形 @82	25.0g 49通	¥4,
小計		¥4,0
第一種定形 @92	28.5g 7通	¥644
小計		¥644
郵便物引受合計通数	56通	
課税計(内消費税等)	¥4,662	
非課税計	¥345	
非課税計	¥0	
△計		¥4,662
△計		¥10,000
お振り		¥5,338



鳥海なおき 市政報告



1期4年間 (平成27年5月~平成31年3月)

鳥海なおきは6つの主な政治活動を行ってきました

1

年4回開催された全ての定例議会(1期で16回)にて一般質問を行いました



定例議会質問



常任委員会質疑

2

市の執行部に対し政策の提案を行いました



市長へ予算要望

3

市内全地域の皆様の意見・要望を市に伝え改善していただきました

神宮寺小学校体育館の雨漏り改善



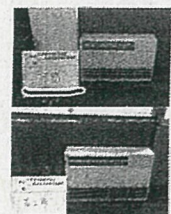
体育館屋根の留め具、全2600カ所のコーキング、キャップ施工しました



玉造小学校前交通安全対策



飯田町子どもの遊び場整備



三里塚共同利用施設空調整備



市道の安全手すり設置

4

市民の皆様にも市政の現状の情報伝達を行いました



報告紙配布



市政報告会



神宮寺小学校運動会の父親連絡会イベント



地域のもちつき大会

5

市内全域の様々なイベントに積極的に参加し地域の活動を目で見て感じ、地域の声を吸い上げました

6

自身の議員としての資質の向上に努めました

【全国市町村議会議員研修】

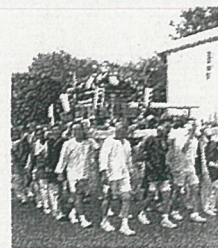
滋賀県にある全国市町村国際文化研修所に泊まり込み議員研修を受講してきました。全国各地域の市町村自治体議員皆様との交流も含めて有意義な時間となりました。



【新風成田会派行政視察：大阪市】

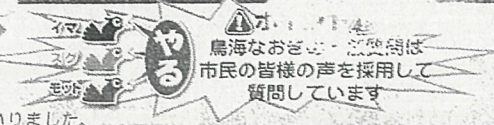
成田市議会会派【新風成田】3名にて以下2点の内容が先進市である大阪市へと調査研究に行っていました。

1. 障がい者の職業訓練を目的とした業務委託について
2. 中学校部活指導の外部指導者導入について



八代八坂神社祭礼

鳥海なおき成田市議会1期4年間の一般質問ハイライト



- 【平成27年6月定例会】**
- 中学校部活動について
 - 成田市入札制度について
- 【平成27年9月定例会】**
- 国際医療福祉大学との今後の地域連携について
 - 国家戦略特区としての医療産業集積について
 - 成田市財政状況について
- 【平成27年12月定例会】**
- 成田市観光政策について
 - スイスの観光政策の運用実現可能性について
- 【平成28年3月定例会(会派代表者質問)】**
- 平成28年度小泉市長の施政方針について
 - 成田市の農商工事業者の成長について
 - 待機児童の解消について
 - 学校給食費無償化の提案について
 - 成田市内の空き家対策について



平成27年10月海外行政視察

成田市議会海外行政視察に行っていました。オランダ、スイス、ドイツの3ヶ国を巡り、平日2施設の視察に移動も含めてかなりタイトなスケジュールの視察でありました。事前にオランダの農業施設、その他視察先各国の諸施設など勉強してから現地入りしました。今回、初めて議員としての海外視察をさせていただきましたが、ネットや各機関からの情報収集という形でも充分であると全国的に海外視察に前向きではない議員海外視察団が数多くあるのが現状ですが、あらためて貴重な視察をさせていただいたと思います。

現場で見て感じたこと、生きた情報を得られたこと、常に問題意識をもって成田市政及び成田市民の利益となるような政策提言をしていくことが可能な海外行政視察となりました。早速平成27年12月定例会一般質問にて、スイスの観光政策の成田市における実現可能性について提案をさせていただきました。



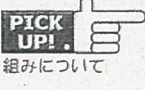
- 【平成28年6月定例会】**
- 建設工事の発注時期及び施工時期の平準化について
 - 成田参道石畳景観舗装について
 - 成田市観光戦略について
 - 成田市ふるさと納税の取組について
- 【平成28年9月定例会】**
- 成田湯川地域の開発について
 - 玉造地区2校の小学校生徒数の減少について
 - 児童ホーム施設整備計画について
 - 成田市における指定管理者制度の取組について
- 【平成28年12月定例会】**
- 教育委員会発行の中学校部活動外部指導者に関する資料について
 - 国の示す健康寿命施策と成田市事業の整合性について
 - 中台運動場及び周辺の施設環境について
 - 小児ワクチンの定期接種、任意接種について
- 【平成29年3月定例会】**
- 本市の人材不足状況について
 - 中小企業若手人材確保事業の概要について
 - 道路維持管理について
 - 委託、物品入札における市内事業者優先発注について



鳥海なおきの定例議会における一般質問(提案・要望)にて成田市が行った主な取組内容

- **スポーツツーリズム、観光政策への相乗効果を期待する各担当課を一元化した担当部署の新設**
(平成28年3月定例会 会派代表者鳥海なおきの質問)
→平成29年4月1日より、スポーツ(学校体育を除く)、文化(文化財を除く)観光を一体的に所掌し、成田の魅力や積極的に発信するとともに、スポーツ、文化芸術活動に参加する機会や観る・触れる機会を増やすことを目的として、新たにシティプロモーション部を設置
- **成田山参道石畳景観舗装について**(平成28年6月定例会一般質問)
→平成29年度より、成田山総門から薬師堂までの450メートルを石畳景観舗装へ改修、平成30年度に終了し、薬師堂からの舗装は現在施工中です。
- **成田市ふるさと納税制度による収支流出を指摘**(平成28年6月定例会一般質問)
→成田市ふるさと納税によるインセンティブ(寄付による返礼品として成田の饅などがもらえる)が取り組みを積極的に展開している
- **建設工事の発注時期が下半期に偏っている構造的な問題による工事平準化要望**
(平成28年6月定例会一般質問)
→平成28年12月定例会に平成29年度工事平準化のための補正予算を組み平成29年3月にはゼロ市債による施工時期等平準化の取組みを行った

- 【平成29年6月定例会】**
- 成田市のボランティア保険について
 - 成田市国家戦略特区の2つの構想の進捗について
 - 建築工事における総合評価方式入札について
- 【平成29年9月定例会】**
- 成田市における家庭児童相談及び児童虐待防止の取組について
 - 児童虐待が増加する要因の当局分析と見解について
 - 高齢者の活力事業について
 - 高齢者の居場所づくりについて
 - コミュニティカフェの創設【(仮称)地域お茶の館創造事業】の提案
- 【平成29年12月定例会】**
- 神宮寺小学校体育館の雨漏りについて
 - 市内小中学校施設の整備計画とその進捗について
 - 市内小学校における登下校時の安全について
 - スクールガードの採用、整備について
- 【平成30年3月定例会】**
- 小規模保育事業及び民間事業者を活用した保育事業について
 - 中学校部活動備品購入事業の創設について
 - 吹奏楽部の楽器購入について
 - 新成田市場建設工事及び周辺インフラ整備工事について
 - 市内事業者の工事優先発注について

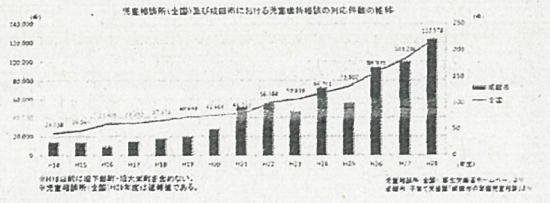


平成29年9月議会一般質問の質疑応答

児童虐待防止の取組について

鳥海 質問 児童虐待を行う親自身が幼少期にも虐待を受けている傾向が学術論文で明確になっている。そもそも児童虐待を防止するための施策として、学校教育における児童虐待を既に教育問題となっている【いじめ】と同じように道徳の時間等に取り入れて、幼少期からの教育を行い、虐待する親になってしまふ負の連鎖を防ぐための教育が必要ではないか。今後、児童虐待防止について、どのように教育していくのかを伺う。

市長 答弁 道徳の授業を要とし、学校の教育活動全体を通して、人間の成長を促す日常的な道徳の指導を行い、思いやりの心身を育てている。児童虐待は大変繊細な問題であり、学校では被害に遭っている児童生徒の立場に立て、心の声を早期に受け止められるよう、日頃より教職員の意識向上を図り、児童生徒を見守る視点を高め、児童虐待の早期発見、早期対応に努めていく。



- 【平成30年6月定例会】**
- 部活動指導員の制度化について
 - 成田市外部指導者の謝金に関する事業概要について
 - 成田市中央公民館の無料学習スペースの簡易切設置提案
- 【平成30年9月定例会】**
- PPP・PFIの取組について
 - ラグビーワールドカップ2019に向けて
 - 小中学校の夏休み期間短縮について
- 【平成30年12月定例会】**
- 避難行動要支援者本市の取組概要
 - 避難行動要支援者同意者名簿の取り扱い運用について
 - 子供の遊び場の環境整備について
 - 成田市公設地方卸売市場新築工事の入札について
- 【平成31年3月定例会】**
- 地震ハザードマップについて
 - 防災拠点の耐震状況について
 - 微動探査による地盤調査についての提案
 - 2020年オリンピック・パラリンピックイヤーに向けての感染症対策について



平成30年9月議会一般質問の質疑応答

PPP・PFIの取組について

鳥海 質問 昨今、全国的に地方自治体は極めて厳しい財政状況を迎え、成田市も財政状況は良好と言われるが、成市の増加は全国自治体と変わらない。国はPFI事業の積極推進を進めるべき人口形態は20万人以上としているが、成田市は20万人規模以上と同等の大型事業を遂行している市として、PFI事業に積極的に取り組む必要があるのではないか。PPP・PFI手法導入についての考えと、今後、どのような事業がPFI導入対象事業となるのかを伺う。

市長 答弁 総合計画におけるPFIの位置づけとして、基本施策、効率的・効果的な行政運営で、民間活力を積極的に活用するとしており、成田市公共施設等総合管理計画では、PPP・PFIの手法を積極的に検討するとしている。成田市が今後予定している大規模事業の中には、赤坂地区の複合施設整備や玉造給食センターの再整備などがあり、これらの施設整備に当たっては、PPP・PFI手法の導入も検討していきたい。

鳥海直樹プロフィール

学歴 市立習志野高等学校 普通科 卒業 吹奏楽部所属
亜細亜大学法学部法律学科 卒業
英国国立ウエールズ大学経営大学院(MBA) 卒業

経歴 昭和46年(1971年)4月20日生まれ
中央信用金庫(現東京東信用金庫) 平成6年~平成11年
(株)ジェイ・エス・ピーサービス(成田市本社) 代表取締役
平成11年~平成27年
平成24年~平成25年
平成25年~平成26年
平成26年
平成28年
平成29年

(一社)成田青年会議所 外部監事
成田市立玉造小学校 PTA会長
成田市PTA連絡協議会 副会長
成田商工会議所青年部 監事
成田市立玉造中学校 PTA会長
(一社)成田青年会議所 特別会員
成田商工会議所 会員
(一社)成田市法人会 会員
(一社)成田市観光協会 会員
千葉県中小企業家同友会 会員
玉造地区青少年健全育成協議会 常任幹事
玉造2丁目自治会 顧問
成田ニュータウン連合会自治会 顧問
F.C.ボレイロ成田 相談役
成田市中学生文化活動活性化事業：外部指導者(吹奏楽)

市議会 教育民生常任委員会 副委員長
都市計画審議委員
社会福祉協議会 評議員



◆鳥海なおき1期4年の経験による成田市議会議員は【こうあるべきである】と考える◆

これからの成田市議会議員は、しっかりと市民の声を聴き、素養を高める努力を議員自身がしっかりと行い、問題解決能力がある議員でなければならないと考える。市民の声をそのまま伝えるだけの議員では、成田市の成長、市民の利益には繋がらないと思われる。そして、市の執行部に対して根拠のある政策提言も行える議員でなければならないと考え、引き続き、政策等の調査研究及び自身の資質の向上の努力を怠らずに引き続き政治活動を行ってまいります。